第26号　　令和２年１月24日発行

# 津名高校同窓会会報
# 創立100周年記念特別号

## 100周年記念同窓会ミュージアム（仮称）

（ラフスケッチ：「井上民二」展示準備チーム・津名高校事務長　川東丈純）

100周年記念同窓会ミュージアム（仮称）オープニング特別展
## ～冒険と探求の人～ 生態学者 井上民二 展

### 井上　民二　（高17回）
【いのうえ・たみじ】［1947-1997］

淡路市東浦町釜口生まれ。
熱帯生態学者。地上40mに及ぶ熱帯雨林の林冠調査サイトを立ち上げ、そこに生息するさまざまな生物の生態を明らかにした。1997年、フィールドへ向かう小型飛行機の墜落事故のため急逝した。

（井上民二展ナビキャラクター「タミジイ」：津名高図書委員お絵かき隊　3年　M・マウス）

## 目　次

同窓会長あいさつ …… 2
学校長あいさつ …… 3
創立100周年実行委員会からの進捗状況 …… 4 ～ 5
ホームページ作成について …… 5
創立100周年記念同窓会ミュージアム（仮称） …… 6
同窓会ミュージアム名称募集 …… 7
創立100周年記念事業募金芳名録（中間報告） …… 8～10
創立100周年記念行事への参加申し込み要領 …… 11
創立100周年記念式典・祝賀会・総会・役員会の案内
編集後記 …… 12

編集・発行　兵庫県立津名高等学校同窓会 創立100周年実行委員会　〒656-2131　兵庫県淡路市志筑249-1　TEL.0799-62-0071　印刷　SALAT

# 津名高校同窓会１００周年記念会報

同窓会長　髙島玲子（高16回）

新生津名高等学校、女性初代の同窓会長として、１世紀の歴史の節目に立ち会う不思議さに敬虔な思いを託しながら、１００周年記念事業への数々のご協力に対し、２万人の校友に、お礼を申し上げます。

そして、大正・昭和・平成・令和とそれぞれの時代、教育の環境整備を直接間接に支えてくださいました地域の皆さまにも敬意を表しお礼を申し上げます。

１００周年記念事業への募金も、多くの皆さまのご協力で多額の浄財が寄せられています。重ねてお礼を申し上げます。

寄せられたコメントの一部をご紹介いたします。『母は他界しましたが、私が代わってお礼の気持ちをお届けします』（同窓生の母を持つ他校出身の子供さん）『家族全員が津名高校にお世話になりました。私が代表して募金させて頂きます』（家族全員が島外に居住されている方）『私にとって、志筑は都会でした。思い出に心をお届けします』（島外で１人暮らしの方）

夫々が、青春のある時期を津名高校で過ごし、そして母校の節目に気持ちを寄せて頂きました。

その気持ちに真摯にお応えし、１００周年記念事業に活用させて頂きます。

さて、多くの在校生が住む淡路市。新生児が２００人という状況になっています。６年後には、淡路市の小学1年生は、今のままでは総数で２００人程度になります。市内には、県立高校が津名と淡路の2校がありますが、人数だけの視点で見ると、両校のこれからの課題は厳しいものになると想定されています。

私たち同窓会は総意を結集して、この母校の課題に対応しなければなりません。

通学の課題であった淡路市バスの運行を、令和元年10月に淡路市は実行に移し、教育の環境整備を推進してくれました。何よりも一度見たら忘れられないワクワク感いっぱいのあわ神あわ姫号が、淡路市内全域から津名高校まで陽気に走って来る姿は、楽しくもあり頼もしくも感じます。

同窓会としても、今年の10月11日にしづかホールにて、１００周年記念事業の１つとして、関西フィルハーモニー管弦楽団のコンサートを開催いたします。

多種多様な教育の変化の中で、同窓会の責務として、今出来ることで最善を尽くさなければなりません。皆さま方のご協力をお願い申し上げます。

母校卒業のご両親から第１６０回芥川賞受賞の上田岳弘さん、野球部出身のご子息から阪神タイガースの近本光司選手そして津名高から近畿大を経て２０１９年ドラフトでオリックス3位指名となった村西良太選手。ストーリーは広がっています。

このような母校発展の追い風を後輩たちへのエールとして、津名高校の永遠なる発展を共に推し進めていくことをお願いいたしまして、ご挨拶とさせて頂きます。

# 創立１００周年を迎えて

校長　魚井和彦（高33回）

同窓会の皆様には、益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃は、母校の教育活動に対しまして格別のご支援ご協力を賜り深く感謝を申し上げます。

私は、平成30年４月に校長として着任いたしました魚井和彦でございます。創立１００周年を目前にし、輝かしい歴史と伝統を誇る母校に奉職いたしましたことは誠に光栄であるとともに、責任の重さをひしひしと感じております。そのような中、同窓会の皆様には温かく迎えていただき、多くの励ましの言葉をいただきました。厚くお礼を申し上げます。

さて、津名高校創立１００周年の年がやって参りました。３年前に同窓会、ＰＴＡ、学校の三者からなる実行委員会を立ち上げ、記念事業等について準備をしております。学校といたしましては、創立１００周年を機に、同窓会、ＰＴＡ、地域の方々との絆をさらに深めながら、これまで多くの先輩方が築き上げられてきた伝統を受け継ぎ、次の世代に受け渡していけるよう日々の教育活動に邁進しているところです。

淡路島の少子高齢化に加えて、神戸方面への交通の利便性の向上、高校入試制度の変更（島内の中学校から神戸市内の公立高校への進学が可）などにより、島内の高校への進学者が減少し、母校も昨年度から学級減を余儀なくされ、現在13学級、全校生徒数５１３名となっています。

そのような中、母校では、これからの複雑で予測困難な社会を生き抜くために必要な主体的な学びや多様な人々との協働を通した課題解決型学習に取り組んでいます。２年生文系の「ＲＥＢＯＲＮ ＰＲＯＪＥＣＴ」では、淡路市役所、大学、ＮＰＯ等の協力を得て、生徒が地域の課題を探し、解決策を考え、そして地域に発信する取り組みを行っています。同じく、２年生理系では、自然科学分野での課題研究に取り組み、研究の過程や成果発表等を通して、論理的・科学的思考力と表現力の育成を図っています。

昨春の卒業生（70回生）の進路先につきましては、進学では、国公立大学28名、私立大学78名、短期大学18名、専門学校44名、就職では、公務員６名、民間企業14名と好結果を残しております。部活動では、ギター・マンドリン部の40年連続の全国大会出場、陸上競技部の駅伝競走（男女）・三段跳び、男子バレーボール部のビーチバレー、女子バレーボール部、柔道部女子団体の近畿大会出場をはじめ、多くの部が県大会への進出を果たしました。さらに、来年度には、ギター・マンドリン部の41年連続の全国大会出場に加えて、書道部が全国大会に出場することが決定しました。このように母校の後輩たちは、文武両道を目標に掲げ、たくましく活躍をしております。

多くの皆様のお陰で、創立１００周年記念事業として、カリヨンの修復、特別教室等へのエアコン設置、ホームルーム教室のネットワーク環境の整備等、生徒たちの日々の教育活動の充実のために、多大なるご支援を既にいただいております。深く感謝を申し上げます。

どうか、同窓会の皆様におかれましては、引き続き母校の教育振興と後輩への激励のために、さらなるご支援ご協力を賜りますようお願いいたしましてご挨拶とさせていただきます。

# 創立１００周年実行委員会からの進捗状況報告

## 《創立１００周年記念事業への寄付について》

淡路市の「ふるさと納税」や兵庫県の「ふるさとひょうご寄附金」制度の利用をはじめ、郵便振替や現金でのご寄付等、皆様から多額のご寄付をいただいております。創立１００周年記念事業、記念行事をより充実したものにし、また生徒たちの学習環境をよりよくするために、今後も引き続き皆様からのご寄付をよろしくお願いいたします。

なお、淡路市の「ふるさと納税」制度を利用した寄付につきましては、令和２年３月31日をもって終了となります。郵便振替、現金でのご寄付につきましては、令和２年８月31日までの期限となっておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

| | 2019年 | 2020年 | | |
|---|---|---|---|---|
| | 10月 | ３月31日 | ８月31日 | 10月11日 |
| 現　金 | → | → | ８/31まで | 創立記念式典 |
| 振　込 | → | → | ８/31まで | |
| 淡路市夢と未来のふるさと寄付金 | → | ３/31まで | | |
| ふるさとひょうご寄附金 | → | → | → | 随時 |

## 《記念事業部より》

### ●カリヨン修復事業について

平成29年（２０１７年）８月に「カリヨンの鐘」が、ミツ精機様、ミツテック様の全面的なご支援によって修復され、完全復活を遂げました。同年10月12日の創立記念式典にて津名高校より感謝状が贈呈されました。現在は、朝、昼、夕方に美しい音色を奏でてくれています。

### ●学校施設設備について

皆様からのご寄付で、平成29年度（２０１７年度）に１・２年生ホームルーム教室のネットワーク環境の整備を行った結果、現在様々な教科でＩＣＴを活用した授業が行われています。また、今年度には、選択教室２室と音楽教室、社会科教室にエアコンを設置しました。授業だけでなく部活動や補習等で生徒が使用することができ、猛暑の中でも快適に学校生活を送ることができています。

### ●校史資料室について

エンジ会館（同窓会館）を、創立１００周年を記念した「１００周年記念同窓会ミュージアム（仮称）」として蘇らせ、より多くの同窓生の方に活用していただけるように改修工事を行っていきます。エンジ会館は、校舎とは別棟であり、保管してある校史資料や展示物等を休日でも閲覧することができます。名称については、皆様から募集した上で今後実行委員会を中心に検討していく予定です。なお、創立１００周年記念モニュメントを制作してはとの意見がありましたが、校史資料室をエンジ会館内に設け、エンジ会館を１００周年記念同窓会ミュージアムとしてリニューアルし、エンジ会館をモニュメント化していく方向で進めています。

### ●記念マスコットキャラクターについて

創立１００周年記念マスコットキャラクターをつくりたいという生徒からの提案を受けて、現在は生徒からアイディアを募り、デザインを検討しているところです。千鳥やカリヨンをモチーフにしたものからマグロ（ツナ）

をモチーフにしたものまで様々なアイディアが出てきています。決定したマスコットキャラクターは、創立１００周年記念事業の様々な場で活用していく予定です。

**●記念誌について**

校内職員を中心に、卒業生、その他多くの関係者の方々のご協力を得て、現在執筆、編集作業を進めています。記念誌は、記念式典出席者、生徒並びに２万円以上のご寄付をいただいた方に配付させていただく予定としています。なお、販売はいたしません。

**●記念品について**

現在、記念式典出席者並びに生徒等に配付する記念品として、クリスタルペーパーウェイトを予定しています。デザインは、現校舎を案として、実行委員会で検討中です。

**●記念演奏会について**

記念式典後、しづかホールにて、14時45分より記念演奏会を開催いたします。オーケストラ演奏は、関西フィルハーモニー管弦楽団、ピアニストは別所ユウキさん、指揮者は岩村力さんに決定しています。記念演奏会につきましては、一般の同窓生の方もご観覧いただけますので、希望される方は11ページにて詳細をご確認ください。

**●記念祝賀会について**

記念祝賀会を、同日ウェスティンホテル淡路にて18時30分から開催いたします。一般の同窓生の方もご参加いただけますので、希望される方は11ページにて詳細をご確認ください。なお、祝賀会でのアトラクションについては、同窓生である、かみじょうたけしさん、大歳久美子さんに出演依頼をしています。

## 《記念行事部より》

**●記念式典について**

創立１００周年記念式典は、10月11日（日）にしづかホールにて、13時30分より挙行する予定です。会場の関係で、誠に勝手ながら、出席は招待状のある方のみとなります。

## 《広告・渉外部より》

**●新聞広告について**

新聞広告については、寄付金の状況等を考慮して今後実行委員会で検討していくことにしています。

## ホームページ作成について

以前から同窓会のホームページが有れば良いな、という意見は出ていましたが３年前にやっと現在の形で、ヨチヨチ歩きの状態で立ち上がりました。そして皆さんに参加いただきながら、それなりに（自己満足もありますが）、形になりつつあります。

10名ほどの委員が、奇数月に１回、18時から学校に集まり、進め方や、新しくアップできることはないか、と話し合っています。

恩師や同窓生の近況を載せていますが、同期の集まりをするときの呼びかけなどにもぜひ利用していただきたいと思っています。

創立100周年に向けてホームページもいろいろな形で盛り上げていきたいと思っています。準備状況や催しの内容なども決まり次第アップしていきます。

ＱＲコードから、簡単に同窓会のホームページを開くことができます。ご意見、ご要望など、ホームページからお問い合わせいただければ対応していますので、一度使ってみてください。

皆様に気軽に開いていただき、参加していただきながら育てていただきたい、と思っていますのでこれからもよろしくお願いいたします。

https://tsunako-dosokai.com/

ホームページ委員長　木長　義昌（高16回）

# 100周年記念同窓会ミュージアム（仮称）

## ◆「校史資料室」の開設

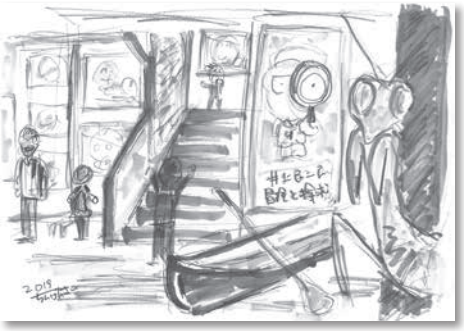
兵庫県立津名高等学校創立100周年を記念し、エンジ会館（同窓会館）を、『100周年記念同窓会ミュージアム（仮称）』として蘇らせ、より多くの同窓生の方に活用していただけるようリニューアルします。このミュージアム内に本校の伝統を後輩や地域の方々に広く伝える「校史資料室」を設け、創立100周年記念のモニュメントとして位置づけていく方向で進めています。

### 1　基本コンセプト

現在・過去・未来へ。そして、地域と、
人と人が“ツナがる”ミュージアムに。

・津名高校の魅力をまるごと発信
　津名高校の人、モノの学校資源を発信
　いつかきっと帰って来たくなるミュージアム
・人、モノ、コト、トキをつなぐミュージアム
　同窓生、在校生、地域をつなぐ交流の場
　地域資源を発見できる場
・発展、変身するミュージアム
　事務室や会議室機能を維持した形で発展・変身

展示室イメージ①



展示室イメージ②

### 2　室内構成

・１Ｆ事務室　→　常設展示室
・２Ｆ多目的ホール　→　企画展示室
・玄関ホール、階段　→　吹きぬけギャラリー
・北西和室、倉庫　→　収蔵庫

## ◆「校史資料室」資料収集キャンペーン

同窓生の皆様が保管されている本校に関する資料をはじめ、同窓生ゆかりの品々を収集しています。ぜひ、ご協力をお願いしたいので気軽にご相談下さい。

## ◆「井上民二」展示準備チーム発足

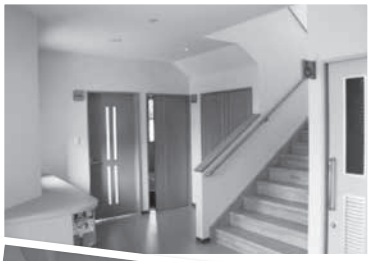
100周年記念同窓会ミュージアム（仮称）内のオープニング特別展示として、本校を代表する著名な同窓生であり、共同チームによる熱帯雨林研究の先駆者で世界的な生態学者「井上民二コーナー」を設置。そのための調査研究、資料収集、情報発信等のチームが発足しました。

# 100周年記念同窓会ミュージアム（仮称）名称を募集します！

同窓会ミュージアムの整備内容を広く周知し、津名高校の歴史や教育活動への関心と理解を一層深めていただきたいという思いをこめ、名称を募集いたします。応募はＦＡＸとメールにて受付けております。「名称（ふりがな）」と「命名理由」、応募される方の名前（ふりがな）と連絡先をご記入の上お送りください。募集期間は７月末日までとします。ご応募をお待ちしております。

**応募受付 ➡ FAX：0799-62-0545　メール：tsuna100syunen@gmail.com**

**現在のエンジ会館（同窓会館）**



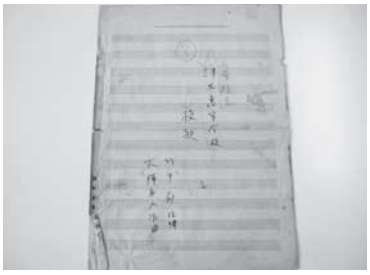
**現在保管されている資料の一部**

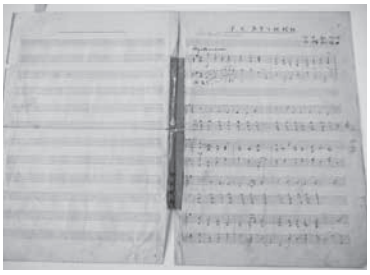
井上民二ファイル（高野晏生氏寄贈）

井上民二著書（小野山二三雄氏寄贈）

野島鍾乳洞（小野山二三雄氏寄贈）

（大澤壽人）神戸女学院　生島先生


大澤壽人直筆校歌原譜


大澤壽人直筆校歌原譜（２）

# 創立100周年記念事業募金芳名録（中間報告）

「兵庫県立津名高等学校創立100周年記念事業募金」へのご寄付、ご協力に心より御礼申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の意を込めまして、２０１９年12月10日までのご芳名を掲載させていただきました。ただし「淡路市夢と未来のふるさと寄付金」にてご寄付いただきました方については、２０１９年３月31日までのご芳名を掲載させていただいています。万一、お名前がもれている等の不備やお気付きの点等ございましたら、誠に恐縮ではございますが同窓会事務局までご連絡ください。

２０２２年度発行予定の同窓会報にて、最終のご芳名を掲載する予定です。

## ◆100周年募金用振込用紙にてご寄付いただいた方

荒木　節子（旧職員）
魚住　代子（旧職員）
大住　昌義（旧職員）
岡本　平（旧職員）
坂井　啓太郎（旧職員）
鈴木　孝（旧職員）
高野　隆（旧職員）
伊達　保光（旧職員）
富岡　真二（旧職員）
鳥谷　忠（旧職員）
西野　美智子（旧職員）
細谷　英樹（旧職員）
堀　喜美子（旧職員）
前田　拓也（旧職員）
矢野　光代（旧職員）
薮脇　位子（旧職員）
土井　美知子（女4）
上宮　麻香（女8）
砂田　久子（女8）
天野　すて子（女9）
福住　和子（女9）
中野　容子（女10）
中田　喜代子（女11）
黒田　美恵子（高1）
砂河　裕子（高2）
中辻　八重子（高3）
三津　啓祐（高3）
矢野　壽子（高3）
山中　宏子（高3）
石戸　泰子（高4）
浦木　千恵子（高4）
飼手　唯子（高4）
小林　千佐子（高4）
沼　伊佐子（高4）
村瀬　利子（高4）
井上　知登（高5）
射場本　正次（高5）
江浦　雅子（高5）
立花　和也（高5）
寺尾　浩子（高5）
中川　勇（高5）
久木　辰雄（高5）
松本　恵三（高5）
尾崎　田鶴子（高6）
大山　朱実（高6）
森多　貴美子（高6）
新阜　康子（高6）
明角　清重（高7）
網干　槇子（高7）
池上　幸三（高7）
柴谷　栄一（高7）
中村　泰（高7）
布谷　益子（高7）
畠中　英明（高7）
坂東　裕二（高7）
本間　きよみ（高7）
元山　紀（高7）
矢野　端（高7）
上崎　葉子（高8）
坂本　浩子（高8）
仲家　正博（高8）
樋口　啓子（高8）
粟田　勇（高9）
石井　俊子（高9）
出雲　久子（高9）
薄木　知代（高9）
近藤　智（高9）
手塚　清美（高10）
井町　千恵子（高10）
崎野　米子（高10）
鈴木　俊代（高10）
徳田　民子（高10）
村上　昇（高10）
横手　通子（高10）
家谷　得之（高11）
石上　直和（高11）
柴谷　俊秀（高11）
高瀬　孝子（高11）
谷　久美子（高11）
松川　勝子（高11）
山崎　美代子（高11）
安保　美恵子（高12）
粟井　奉仕（高12）
岩井　吉人（高12）
小川　千里（高12）
太田　巌（高12）
冨岡　洋子（高12）
浜野　公一（高12）
原下　忠男（高12）
船越　隆好（高12）
森　房子（高12）
頼廣　美智子（高12）
石上　勝美（高13）
泉　咲子（高13）
大科　通貫（高13）
太田　茂子（高13）
奥村　徹二（高13）
金津　光陽（高13）
北野　佳代子（高13）
北野　光子（高13）
小久保　澄夫（高13）
小久保　幸子（高13）
西郷　慶衣子（高13）
桜本　房子（高13）
清水　邦樹（高13）
不動　雅一（高13）
松井　早苗（高13）
松永　良美（高13）
森口　敏幸（高13）
梁瀬　資子（高13）
上田　晃止（高14）
大美　暁美（高14）
桑名　賀代子（高14）
先野　美佐子（高14）
潮崎　光代（高14）
鈴木　真由美（高14）
森安　裕（高14）
井田　和美（高14）
岩橋　久義（高15）
川原　重信（高15）
北畠　尚子（高15）
嶋　直美（高15）
高田　貴代志（高15）
立石　廣次（高15）
新田　修（高15）
細谷　頼子（高15）
山本　二郎（高15）
吉岡　重之（高15）
伊郷　幸夫（高16）
伊原　次雄（高16）
植松　康有（高16）
小木曽　雄子（高16）
岡内　止（高16）
梶原　孝嘉（高16）
小林　登代子（高16）
正徳　孝夫（高16）
砂田　則一（高16）
中谷　史子（高16）
中野　正剛（高16）
長尾　秀美（高16）
東田　雅俊（高16）
福山　弘子（高16）
井高　憲一（高17）
植松　勢津子（高17）
小川　秀子（高17）
小野山　二三雄（高17）
太田　重雄（高17）
正面　昇（高17）
土井　真弓（高17）
土肥　昭子（高17）
中川　佐代子（高17）
丹羽　三恵子（高17）
吉田　一江（高17）
上河　和子（高18）
木島　早苗（高18）
杉岡　実季子（高18）
鶴田　まゆみ（高18）
西野　聖子（高18）
廣岡　卓樹（高18）
正本　享子（高18）
水原　明美（高18）
桃井　光和（高18）
山崎　喜信（高18）
石原　恵美子（高19）
上宮　さゆり（高19）
柿原　惠子（高19）
柿原　正治（高19）
柏木　英樹（高19）
梶原　康代（高19）
菅　初美（高19）
金田　喜美子（高19）
小谷　節子（高19）
春藤　哲良（高19）
田阪　茂樹（高19）
土井　章光（高19）
西　真理子（高19）
野田　勇（高19）
深山　四郎（高19）
山添　俊仁（高19）
山野　由美子（高19）
山本　孝有（高19）
和田　恵次（高19）
赤松　義文（高20）
武田　由紀子（高20）
春本　仁司（高20）
番匠　雅文（高20）
廣田　裕行（高20）
風呂　勇（高20）
正木　重孝（高20）
丸野　ちづる（高20）
和田　照永（高20）
井田　真知子（高21）
江戸　政子（高21）
岡田　克博（高21）
川嶋　陽子（高21）
喜田　重夫（高21）
北坂　法子（高21）
坂下　以世（高21）
田中　弘美（高21）
谷上　雅美（高21）
向田　育男（高21）
猪植　アヤ子（高22）
上田　隆敏（高22）
地鼻　みさ子（高22）
百田　良子（高22）
平川　澄男（高22）
山内　雅之（高22）
山口　洋右（高22）
浦中　伸二（高23）
岡　雅文（高23）
蔭山　純子（高23）
黒地　禎三（高23）
阪本　美知子（高23）
高田　治（高23）
谷川　美津子（高23）
森本　佳由美（高23）
山根　鈴子（高23）
廣田　利幸（高24）
伊藤　進（高25）
池町　隆明（高25）
岡　智代（高25）
岡本　敦子（高25）
岡本　伸代（高25）
音田　仁美（高25）
門田　高子（高25）
金村　千賀子（高25）
小林　弘幸（高25）
志智　信幸（高25）
田中　義昭（高25）
多賀谷　安子（高25）
武久　弘（高25）
田畑　きぬ子（高25）
土井　五郎（高25）
橋本　鈴代（高25）
東根　正二（高25）
福田　万喜子（高25）
藤井　まゆみ（高25）
藤本　晴子（高25）
松本　路子（高25）
吉城　和秀（高25）
吉田　初美（高25）
志田　守（高26）
凪　美代（高26）
楠　千鶴（高27）
高尾　恵子（高27）
高岡　佳世美（高27）
藤森　泰宏（高27）
井手　佐枝美（高28）
柏木　康秀（高28）
川添　みのり（高28）
楠　雅晴（高28）
葉坂　美知子（高28）
橋本　しのぶ（高28）
委文　晴美（高28）
山本　恵子（高28）
池田　恵子（高29）
上田　敏弘（高29）
岡　輝也（高29）
原田　和幸（高29）
永所　良行（高30）
渋谷　久代（高30）
富岡　千恵美（高30）
真嶋　加由里（高30）
宮脇　ゆかり（高30）
岡田　良子（高31）
福條　和子（高31）
松浦　宏紀（高31）
原田　欣則（高32）
吉中　一美（高32）
船越　淳久（高33）
瀬合　周作（高34）
今若　克哉（高35）
近藤　啓（高35）
磯　浩太郎（高36）
福栄　一雅（高36）
山上　真佐美（高36）
片平　吉昭（高37）
野田　勝（高37）
岩崎　聡（高38）
日外　吉美（高39）
藤原　由起子（高39）
山崎　栄（高39）
西海　知世（高40）
田村　友三（高41）
植田　春美（高44）
田村　洋子（高45）
谷口　つかさ（高53）
柿原　薫（高56）
柿原　慧太（高56）
弦牧　祐斗（高56）
大山　真奈見（高60）
脇田　晃央（高61）
岡　航平（高65）
奥田　敏史（高66）
伊藤　千世（高68）
原田　真歩（高69）
13回生同窓会一同
代表　石上勝美（団体）
津名高校第28回卒業生一同
代表　土井一平（団体）
山本　紀子（個人）

## ◆現金でご寄付いただいた方

荒木　謙（旧職員）
上田　絹子（旧職員）
小林　彬孝（旧職員）
登日　裕子（旧職員）
岡谷　實（旧職員）
廣澤　輝男（旧職員）
藤本　晃（旧職員）
麓　和子（旧職員）
溝渕　渉（旧職員）
桜井　しづ子（女2）
平田　富貴子（女4）
岩崎　敦美（女5）
奥村　幸子（女5）
岩木　ヤスエ（女9）
岡田　稔子（女9）
富田　千恵子（女9）
平見　やす子（女10）
三原　ツヤ子（女10）
井口　千代美（女11）
仲田　幸（併1）
稲本　栄子（高2）
岬　志津子（高2）
北岡　泰子（高3）
本田　圭一（高3）
近野　かつ子（高4）
池田　美重子（高5）
藤井　弘美（高5）
松廣　ひさ子（高5）
松本　松次（高5）
植田　雅子（高6）
中山　明（高6）
原田　とし子（高6）
脇野　安繁（高6）
稲本　やす子（高7）
入野　里子（高7）
岡谷　實（高7）
雉鼻　澄子（高7）
中谷　圭司（高7）
高木　秀子（高7）
中村　泰（高7）
佐藤　隆夫（高8）
高田　定子（高8）
高田　和代（高8）
寺岡　光子（高8）
福永　稔（高8）
郡司　真知子（高9）
中嶋　粂夫（高9）
西岡　美知子（高9）
網代　美千子（高10）
池上　睦子（高10）
池上　みちよ（高10）
大石　光正（高10）
久住　泰子（高10）
長尾　敏彦（高10）
畑　光郎（高10）
古里　昌恒（高10）
簑田　縫子（高11）
佐々木　政子（高11）
堂山　興治（高11）
富山　厚子（高11）
正木　文雄（高11）
大石　寿々子（高12）
太田　巌（高12）
小川　元延（高12）
笠山　貴子（高12）
河村　はるみ（高12）
下野　修嗣（高12）
高山　美佐子（高12）
冨岡　洋子（高12）
船越　隆好（高12）
山本　和夫（高12）
脇野　信子（高12）
田中　種義（高13）
中嶋　明美（高13）
平本　佳年子（高13）
奥村　徹二（高13）
稲家　愛子（高14）
籏　洋子（高14）
籏　寛昭（高14）
大上　敏美（高14）
小谷　博一（高14）
坂本　益子（高14）
坪井　恵子（高14）
幹田　信子（高14）
地主　努（高15）
福岡　ヨネ子（高15）
籏　敬子（高16）
河瀬　洋美（高16）
清水　良司（高16）
鼻野　久代（高16）
矢田　昇（高16）
柳　喜美子（高16）
山崎　妙子（高16）
吉田　洋治（高16）

粟田　鈴子（高17）
家谷　美津子（高17）
伊名岡　和恵（高17）
大月　美津子（高17）
大前　勝平（高17）
倉本　鈴子（高17）
佐野　道雄（高17）
白澤　せつ子（高17）
谷岡　美智子（高17）
弦牧　錦司（高17）
西　義弘（高17）
道満　秋好（高17）
森　雅信（高17）
吉田　真由美（高17）
上坂　啓子（高18）
大上　久和（高18）
大月　典運（高18）
小林　晴美（高18）
小松　崇良子（高18）
地主　雅次（高18）
萩　栄二（高18）
山崎　喜信（高18）
山田　裕一（高18）
寺鼻　文美代（高18）
阿部　英世（高19）
尾田　晴子（高19）
柿原　保夫（高19）
柿原　啓子（高19）
川野　敏子（高19）
佐名川　佳代子（高19）
瀧　宗生（高19）
田原　理都子（高19）
寺澤　朝子（高19）
中野　重孝（高19）
浜田　民夫（高19）
東田　ちづ子（高19）
平田　久男（高19）
藤岡　良章（高19）
本多　純子（高19）
南　重次（高19）
深山　四郎（高19）
吉田　久美子（高19）
池本　栄子（高20）
伊郷　拓夫（高20）
栗林　町子（高20）
定田　茂男（高20）
玉井　秀明（高20）
樽野　敏朗（高20）
樽野　裕子（高20）
中谷　秀明（高20）
新居　良子（高20）
船越　洋子（高20）
正木　重孝（高20）
松岡　登志子（高20）

森　増穂（高20）
奥村　仁美（高20）
奥村　昇（高20）
赤松　晴美（高21）
稲室　光彦（高21）
岩鼻　栄子（高21）
上山　まゆみ（高21）
江戸　貴之（高21）
箙　千恵子（高21）
大迎　美栄子（高21）
桑名　良孝（高21）
定田　敏茂（高21）
廣澤　路子（高21）
水原　富佐恵（高21）
道満　寿美子（高21）
山崎　由美子（高21）
山本　康信（高21）
猪植　アヤ子（高22）
笠谷　公一（高22）
萱谷　裕美（高22）
岨　博子（高22）
富本　多香子（高22）
仲野　知子（高22）
原田　裕子（高22）
平松　暁美（高22）
福島　貞夫（高22）
福条　光紀（高22）
麓　勝文（高22）
保田　和也（高22）
山下　礼子（高22）
石原　よし子（高23）
魚崎　一郎（高23）
大山　典子（高23）
梶原　房子（高23）
黒谷　富貴子（高23）
郡　美登里（高23）
近藤　恭弘（高23）
高田　てるみ（高23）
田渕　隆正（高23）
堂脇　さとみ（高23）
弘中　智子（高23）
堀井　福子（高23）
宮本　多恵子（高23）
山本　直美（高24）
有賀　ひとみ（高24）
岩桐　侍子（高24）
上原　孝（高24）
岡田　宗司（高24）
大門　清泰（高24）
高橋　義子（高24）
田中　一孝（高24）
辻本　稔（高24）
仲野　功一（高24）
林口　みどり（高24）

平松　勝博（高24）
前田　茂文（高24）
安岡　みどり（高24）
山部　和男（高24）
芦谷　佳展（高25）
石上　節子（高25）
石原　恵子（高25）
岩上　品子（高25）
岡　恵子（高25）
岡　史利（高25）
沖　知何子（高25）
門田　高子（高25）
粂川　弘子（高25）
桑名　敏美（高25）
嶋田　賢一（高25）
清水　憲治（高25）
正司　昌代（高25）
髙田　晴美（高25）
弦牧　良明（高25）
堂鼻　まさ子（高25）
中谷　好宏（高25）
永西　孝行（高25）
平見　幸子（高25）
森　なお子（高25）
柳川　義継（高25）
山崎　智子（高26）
阿津　佳子（高26）
大迎　浩一郎（高26）
河合　やえみ（高26）
川原　敏男（高26）
北野上　和明（高26）
樽　佳枝（高26）
土井　澄一（高26）
中尾　巧（高26）
原　初美（高26）
平田　幸男（高26）
船越　明美（高26）
堀尾　光子（高26）
山田　敬子（高26）
家谷　祥子（高27）
一貫田　悦司（高27）
岡田　欣児（高27）
十輪地　弘光（高27）
高尾　恵子（高27）
原田　英昭（高27）
広田　葉子（高27）
不動　千賀子（高27）
村瀬　一郎（高27）
山添　光城（高27）
岡　佐良子（高27）
出口　好子（高27）
仲野　公敏（高27）
中原　俊和（高27）
青木　一男（高28）

石原　祐佳（高28）
岡野　純子（高28）
沖田　尚美（高28）
興津　久美（高28）
奥田　恵康（高28）
久保　さゆり（高28）
篠原　万里子（高28）
宿野　幸子（高28）
高津　孝代（高28）
太古　千恵美（高28）
谷　隆史（高28）
谷岡　歳章（高28）
土井　一平（高28）
遠田　和利（高28）
中原　操（高28）
西岡　和廣（高28）
船越　信成（高28）
向田　卓司（高28）
村山　奈津子（高28）
山田　よしみ（高28）
山本　悦夫（高28）
山本　恵子（高28）
赤井　一雄（高29）
大杖　真弓（高29）
奥田　恵子（高29）
加藤　フク（高29）
北門　高明（高29）
北門　登志子（高29）
寿谷　幸司（高29）
白井　明美（高29）
菅本　有孝（高29）
福西　広美（高29）
巳鼻　康文（高29）
矢野　勝久（高29）
山名　実（高29）
伊藤　宏幸（高30）
上原　寿代（高30）
梅脇　伸彦（高30）
大杖　通浩（高30）
岡　好乃（高30）
谷　宣憲（高30）
谷口　苗美（高30）
杖谷　美鈴（高30）
冨永　奈緒美（高30）
長江　清（高30）
中野　輝美（高30）
萩　建治（高30）
平田　佳世子（高30）
古地　弘明（高30）
簑田　智恵美（高30）
宮本　清隆（高30）
森下　洋光（高30）
明石　結花（高31）
井高　伸子（高31）

一貫田　美由紀（高31）
伊東　秀美（高31）
岩中　守（高31）
太田　加織（高31）
岡本　康秀（高31）
尾下　健一（高31）
繁田　衣見子（高31）
太古　尚美（高31）
谷岡　さゆり（高31）
玉尾　美智代（高31）
近野　武博（高31）
船越　浩志（高31）
森下　美江子（高31）
出雲　千穂子（高31）
出口　富紀子（高31）
松平　初美（高31）
浅川　忠晴（高32）
浅川　万喜子（高32）
植田　豊美（高32）
魚井　宏策（高32）
北野　千喜美（高32）
斎藤　めぐみ（高32）
先田　和代（高32）
瀧花　康文（高32）
瀧花　富子（高32）
中野　光（高32）
藤岡　佳余子（高32）
不動　人美（高32）
古川　千博（高32）
上杉　義隆（高33）
柴生　龍也（高33）
貴谷　佳宏（高33）
東條　孝彦（高33）
休場　仁美（高33）
赤井　利子（高34）
奥井　淳子（高34）
亀徳　直美（高34）
多田　和弘（高34）
中山　佳久（高34）
浅井　克枝（高35）
阿部　加津恵（高35）
堀　勝統（高35）
増田　信紀（高35）
植野　隆男（高36）
延安　久之（高36）
坂本　宏良（高36）
十川　みどり（高36）
松原　知佐美（高36）
向田　真由美（高36）
植松　輝明（高37）
牛原　康博（高37）
佐伯　幸一郎（高37）
坂本　和聡（高37）

髙田　英哲（高37）
仲田　美佳（高37）
古川　みちよ（高37）
古谷　彰夫（高37）
宮本　敦司（高37）
大久保　浩仲（高38）
尾崎　彰宏（高38）
川東　正典（高38）
弦牧　泰秀（高38）
長江　加織（高38）
仲原　美紀（高38）
正木　香里（高38）
山本　達也（高38）
内田　都（高39）
尾田　丞（高39）
髙田　唯博（高39）
脇　寿一（高39）
井村　里美（高39）
打越　百合江（高40）
勝田　与枝（高40）
神池　靖幸（高40）
楠　喜直（高40）
堂上　智康（高40）
濵田　好人（高40）
石坂　進（高41）
江口　泰代（高41）
大塚　晃正（高41）
多田　理子（高41）
西内　宏充（高41）
池本　暁彦（高42）
池本　由佳（高42）
木谷　亜子（高42）
髙田　敬三（高42）
寺西　正典（高42）
永西　久視子（高42）
藪下　郁平（高42）
山田　真司（高42）
岩城　和志（高43）
桜井　秀美（高43）
佐奈喜　宏彰（高43）
西　なおみ（高43）
東原　貴紀（高43）
深山　剛行（高43）
山本　真弘（高43）
脇　明生（高44）
奥田　久美（高44）
河野　智郎（高44）
小林　邦生（高44）
阪上　知之（高44）
西　啓之（高44）
宮田　真知子（高44）
保田　昌孝（高44）
山口　賀生（高44）
出雲　立真（高44）

魚井　太郎（高45）
加茂　正樹（高45）
定田　尚美（高45）
坪井　秀樹（高45）
中尾　友美（高45）
野崎　敦（高45）
前田　萌子（高45）
藪下　ちたる（高45）
山田　通也（高45）
吉田　篤史（高46）
岡本　雄作（高46）
源水　良亘（高46）
小鹿　一郎（高46）
里　昌樹（高46）
大杖　千波留（高46）
高瀬　博充（高46）
田原　朋典（高46）
中尾　隆文（高46）
平川　善統（高46）
藤田　百栄（高46）
矢田　雄規（高46）
高瀬　靖（高47）
中山　幸子（高47）
西岡　喜成子（高47）
平田　哲浩（高47）
山本　啓二（高47）
石間　朋子（高47）
石原　渉（高48）
猪植　郁子（高48）
打越　朝規（高48）
北野　哲也（高48）
小林　優嗣（高48）
津田　俊博（高48）
西田　卓郎（高48）
正木　伸治（高48）
正木　丈也（高48）
桃川　由加子（高48）
伊郷　和真（高49）
石井　恵美（高49）
井高　正和（高49）
笹田　卓司（高49）
高瀬　寛也（高49）
高村　厚史（高49）
遠田　亜紀（高49）
長尾　能子（高49）
中山　洋将（高49）
那木　宣孝（高49）
藤田　崇之（高49）
山本　恵美（高49）
荒木　佑介（高50）
大上　絢也（高50）
篠原　和根（高50）
岨　慎司（高50）
樽野　哲朗（高50）

中田　智香子（高50）
福岡　誠子（高50）
堀川　有香里（高50）
樫岡　恵（高51）
坂上　雅彦（高51）
篠崎　裕美（高51）
地道　充弘（高51）
林口　幸裕（高51）
廣澤　富美子（高51）
松岡　弘樹（高51）
大月　一（高52）
大迎　麻梨子（高52）
大迎　恵一（高52）
岡本　晃幸（高52）
勘田　幸佑（高52）
國澤　朋久（高52）
児島　佳奈子（高52）
阪本　浩二（高52）
佐藤　友美（高52）
清水　彩加（高52）
岨　賢二（高52）
田浦　千鶴（高52）
武田　英治（高52）
玉田　恭教（高52）
辻林　早百莉（高52）
寺谷　明正（高52）
中尾　文香（高52）
日野　瑠真（高52）
船越　由香里（高52）
松平　幸大（高52）
大畠　朋也（高53）
織田　亨祐（高53）
太古　翔太（高53）
中舎　洋介（高53）
廣澤　豊彦（高53）
伊郷　誠修（高54）
岡本　崇矢（高54）
坂本　愛子（高54）
佐藤　宗和（高54）
清水　絵美莉（高54）
長尾　真一（高54）
鼻野　剛寛（高54）
平田　雅士（高54）
伊勢崎　恵美（高55）
太古　皓介（高55）
出口　雄樹（高55）
土井　博報（高55）
中尾　誠志（高55）
平田　剛士（高55）
正木　靖子（高55）
一貫田　真央（高56）
河端　高広（高56）
富田　望佳（高56）
長尾　潤一（高56）

廣澤　潤（高56）
松原　由起（高56）
岬　寛道（高56）
松平　集知（高56）
浅川　喬史（高57）
佐野　仁美（高57）
中野　良馬（高57）
丸尾　敦子（高57）
一貫田　真未（高58）
福田　真也（高58）
正本　瑞姫（高58）
斎藤　裕哉（高58）
浅川　真嗣（高59）
岩中　駿（高59）
大木　大地（高59）
大月　慎也（高59）
登里　竜匠（高59）
岬　雅勝（高59）
蓑田　直樹（高59）
山口　恵（高60）
馬詰　侑希（高60）
梅原　佳澄（高60）
柿原　一登士（高60）
清水　允啓（高60）
岨下　いづみ（高60）
山本　啓介（高61）
久保　万弥（高61）
太古　実沙季（高61）
竹田　稜介（高61）
山口　晃生（高61）
近野　沙千代（高62）
中岡　拓也（高62）
松原　正揮（高62）
船越　美紀（高63）
登里　悠未（高64）
太田　亘（高65）
中岡　佳祐（高65）
和田　怜也（高66）
濵口　希（高67）
藤原　優有葵（高67）
永西　翔（高68）
永橋　流楓（高68）
17回古希祝う会（団体）
18回1・2・3組（団体）
20回生有志（団体）
25回生一同（団体）
26回生同窓会（団体）
33回卒業生一同（団体）
51回生御一同（団体）
藪下　晴貴（個人）
㈱金岡光輝園（企業）
㈱ハミーガス（企業）

## ◆ふるさと納税（兵庫県・淡路市）でご寄付いただいた方

卒業生以外の方もご寄付いただいた方は掲載しております。氏名の非公表を希望された方のご芳名は掲載されていません。

### ◎淡路市　夢と未来のふるさと寄付金

相田　敬博
赤井　周司
赤井　寛
朝田　正樹
安積　純子
新井　實
有馬　幸俊
粟田　正人
飯倉　幹夫
五十嵐　瑞穂
井口　勝己
池澤　正二
池田　俊子
池田　正治
池本　大輔
石井　守
石上　清
石川　正樹
井實　幸夫
井實　久子
石橋　伸剛
泉　孝明
磯　浩太郎
板倉　剛
五熊　隆
伊藤　浩江
稲垣　理知子
井上　恵介
井上　善弘
井俣　希望
井俣　由貴史
井村　成充
岩井　吉人
岩﨑　佐矢子
岩中　俊博
岩根　幸司
岩本　孝之
岩本　浩文
上杉　二三
上杉　義隆
上田　敬司
上田　耕司
上田　峰寿
上田　祐史
上田　壽子
上野　真司
植松　陽一
上宮　平
上村　恵子
魚井　和彦
魚井　伸悟
魚住　昌史
魚住　和弘
宇城　浩
臼田　三知永
内田　弘三
内田　富美子
梅本　進
浦瀬　昌人
浦瀬　律子
小居　孝光
大石　昇平
大路　凌大
大杉　亜矢野
大月　雅之
大橋　慎一
岡　佐良子
岡　輝也
岡　昌美
岡田　良子
岡野　公子
岡野　英俊
岡松　えり子
岡村　徹
岡本　優子
小木曽　雄子
奥園　武
奥田　照子
尾崎　彰宏
尾崎　真央
長田　一雄
長田　栄枝
尾田　由利恵
落町　敏幸
音田　惠子
音田　知衛
開田　美奈恵
垣内　洋代
柿原　重夫
楫　康廣
柏木　克之
柏木　三郎
数馬　尚之
片濱　まや
片平　雅文
片平　吉昭
片山　純子
片山　省三
片山　立
片山　敏彦
勝本　健司
加藤　愛
川添　圭美
川野　正統
川端　英樹
川端　充
河村　芳範
北浦　重吉
北尾　美由紀
北川　親
北川　勝
北坂　周
北坂　亮
木谷　きみゑ
北野　素子
木場　義昌
木場　直美
木林　秀雄
木林　千勢
木村　敏浩
京円　弘明
清瀬　幹人
久住　節子
久世　いづみ
國澤　政人
久保園　五十鈴
久米　史織
栗林　友加里
黒田　整次
黒田　裕司
黒地　美有
小坂　四郎
小坂　優
五条　正仁
小谷　加津子
小谷　博一
小谷　理枝
児玉　泰伸
小松　泰三
近藤　貞雄
近藤　隆之
近藤　眞由美
齋藤　裕哉
齋藤　めぐみ
酒井　美智子
阪上　義一
坂本　遼
薩摩　泰文
佐藤　寿展
佐藤　博子
里深　一浩
佐野　ななみ
鮫島　紗惠子
沢田　元
茂田　真里
志智　和則
品川　洋子
柴田　隆史
柴谷　直樹
嶋　明子
嶌田　拓司
清水　彰子
清水　建吾
下村　暢作
正徳　孝夫
正面　昇
白桃　真智子
白阪　篤史
菅谷　克次
杉岡　実季子
杉森　真理乃
鈴木　聡美
鈴木　さゆり
鈴木　正代
砂川　隆司
勢戸　恒夫
勢戸　康弘
相馬　敦史
十川　瑞
十川　裕基
十川　真依
十川　みどり
大科　堅次
大山　朱実
大山　弘芳
大山　祐加
高尾　恵子
高木　信明
高岸　弘美
高崎　真年
高島　亜希
高嶋　誉志
高島　ふさ子
高島　康治
高島　玲子
高田　功
高田　智香子
高田　博
高田　穂
高野　壽美
高橋　やす子
高畑　利弘
高柳　早百合
瀧　修二
田北　嘉明
竹内　裕喜
武冨　豊
太古　千恵美
太古　尚美
田澤　美樹
多田　幸雄
田中　淳
田中　直子
田中　将人
田中　めぐみ
谷　つや子
田浦　功祐
玉倉　弘久
玉田　秀彰
田村　宏子
丹野　直也
辻野　真照
津田　菊代
津田　雄三
津田　豊
常石　かをり
恒田　祐介
寺村　洋子
土井　一平
土井　五郎
土井　真典
土井　裕司
堂坪　信秀
堂山　興治
堂山　めぐみ
徳田　泰治
渡場　暁美
冨田　容子
富永　剛生
中　眞一
中尾　さゆり
長尾　順子
中尾　巧
中尾　友美
中川　とし子
中川　泰宏
永田　治
中田　喜代子
仲田　成徳
仲田　正徳
中田　勢津子
中田　智香子
中西　潤
中西　康彰
仲野　喬
仲野　千春
仲野　富江
長野　徳子
仲野　廣巳
中野　容子
中野　淑郎
中野　勝俊
中村　勝年
中村　文俊
中山　幸子
中山　雅彦
永山　真理子
中山　幹啓
那倉　利衣子
那須　紀子
鳴嶋　正利
新阜　利治
西　香澄
西川　哲万
西川　朋実
西田　昌宏
西田　仁美
西土井　悠作
野上　幸市
野口　抄代
野口　吉昭
野田　勇
萩野　隆
葉坂　祥子
橋本　和彦
橋本　耕一
橋本　昌代
長谷田　貴士
秦　篤史
秦　さやか
服部　健策
馬場　清
浜田　厚美
浜田　英寛
濵田　勝
浜野　公一
濱野　成章
浜野　武彦
浜野　恭弘
林　久実子
林　陽介
原口　いくみ
原田　英子
原田　京子
原田　欣則
原田　浩一
原田　治子
原田　みすず
原田　良尚
番匠　頼子
坂東　洋子
東根　昭三
平磯　秀和
平岡　良治
平瀬　好美
広田　慎吾
廣田　葉子
福榮　宏之
福谷　敦司
福谷　文
福山　弘子
藤　祥子
藤井　俊之
藤元　博章
不動　亨
北條　均
細川　典久
前川　美都子
前川　康成
前田　隆俊
眞神　康一
正井　威至
正井　良徳
正永　直哉
真嶋　健一朗
股野　孝司
松岡　義之
松下　利明
松平　勝則
松平　初美
松平　隼知
松野　澄子
松野　聰子
松野　嘉子
松廣　眞一郎
真鍋　伊作
眞野　安弘
丸谷　佳孝
丸野　ちづる
丸山　とも子
三浦　巡
三木　圭介
三倉　美紀
水野　陽二郎
溝上　徳雄
三津　千久磨
三津　久直
南山　明義
簑田　まゆみ
三村　佳史
宮尾　文明
宮地　博己
宮下　匡史
宮本　友貴
宮本　肇
宮脇　ゆかり
向田　育男
向田　茂
向原　正人
向山　久仁美
目時　宏明
森　章次
森　盡五郎
森　博茂
森　房子
森口　敏幸
森本　敏仁
森本　康夫
安岡　みどり
藪内　博章
藪口　茂人
山木　裕一
山口　顯大
山口　一位
山田　毅
山田　敏之
山本　哲也
横田　良輔
吉岡　久美
吉城　和秀
吉田　篤史
吉田　久美子
吉見　真理子
脇　素子
渡邉　祐子

### ◎ふるさとひょうご　寄附金

中村　勝年
那倉　利衣子
野口　抄代
浜田　厚美
原田　みすず
藤原　りつ子
松下　利明
眞野　安弘
山居　貞夫
脇　素子
赤井　寛
伊藤　千佳子
岩田　真砂子
岩橋　久義
上田　佐代子
上宮　平
宇多津　紀子
岡　節子
片平　雅文
川島　葛偉悦
北川　映子
北畠　尚子
小南　広之
佐野　宣治
菅　規良
砂川　文孝
高田　貴代志
瀧埜　徳男
近野　正義
冨田　佳宏
新田　修
細谷　頼子
前羽　公平
山中　寛一
吉川　久美子
漁　充夫
池上　良夫
大下　惠美子
岡田　敦雄
小田桐　次郎
門口　千比呂
門口　弘子
川越　義次
高谷　秀男
笹山　孝
塩崎　京子
嶋　直美
立石　廣次
中村　惠美子
番匠　七生
藤本　泰子
松浦　美代子
宗田　吉美
山本　二郎
荒井　弘子
坂口　康夫
地主　努
新開　勝文
出畑　茂美
富田　豊
中尾　由弘
古土井　富士子
蓑田　冨子
上田　英文
榎本　和子
北浦　重吉
中野　淑郎
中山　正勝
生子　誠一
野中　嘉実
早川　千代子
岡本　佐代子
三俣　一子
高橋　初子
田中　寿々子
松野　聰子
匿名　3名

15回生有志のみなさんから、多くのご寄付をいただきましたので、紹介させていただきます。〈広報・世話人　門　康彦〉

# 津名高校創立１００周年記念行事への参加をご希望の方へ

津名高校創立100周年記念行事は記念式典、記念演奏会（関西フィルハーモニー管弦楽団）、祝賀会（於：ウェスティンホテル淡路）です。そのうち、記念演奏会（無料）と祝賀会（参加費10,000円）は一般の同窓生の皆様もご参加頂けます。参加ご希望の方は下記要領にてお申し込みください。プログラムについては12ページをご覧ください。

**〈申し込み要領〉**

＊参加の申し込みは **往復ハガキ** のみで受け付けます。
（１枚のハガキで、お２人まで申し込むことが出来ます。返信ハガキが入場券となります。）

＊申し込み締め切りは **令和２年８月21日（金）必着。**

＊申込ハガキの書き方

**【往信・表】** 〒656-2131　淡路市志筑249の1
兵庫県立津名高等学校　創立100周年記念事業実行委員会　宛

**【往信・裏】** １．参加を希望する行事
㋐記念演奏会のみ参加希望
㋑祝賀会のみ参加希望
㋒記念演奏会と祝賀会の両方へ参加希望
㋐㋑㋒のいずれか１つを選んでご記入ください。

２．名前（同窓生の方は卒回）
**※代表者は同窓生に限ります。**
※２名申込の場合は２名ともご記入ください。

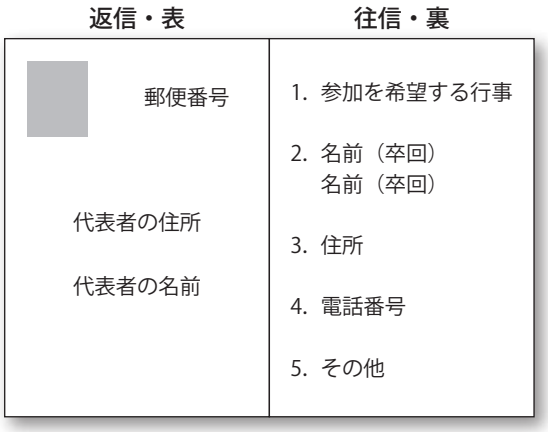
３．住所（代表者のみ）

４．電話番号（代表者のみ）
※緊急連絡を要する場合がございますので、必ず携帯電話等、連絡がつく電話番号をご記入ください。

５．その他（車椅子等、特別なご配慮が必要な場合はお書きください）

**【返信・表】** 申し込む代表者の郵便番号・住所・氏名

**【返信・裏】** 記入しない




＊両記念行事とも、希望者多数となった場合は抽選とさせて頂きますので、予めご了承ください。

＊万一、10月２日（金）までに返信ハガキが届かなかった場合は、お手数ですが津名高校同窓会事務局（0799-62-0071）までお問い合わせください。

＊祝賀会へ参加ご希望の方へは、返信ハガキにて参加費振込のご案内をさせて頂きますので、期日までに振込手続きをお願いします。なお、期日までに振り込みが確認できない場合は参加不可とさせていただきます。また、誠に恐縮ですが、事務処理の都合上振込入金後の返金は出来ませんので、その旨ご承知おきくださいますようお願い致します。

***～ 津名高校の創立100周年をより多くの方々と御祝いできますよう、***
***皆様のご参加を心よりお待ちしております。～***

# 津名高校創立100周年記念式典及び記念祝賀会

**日　時**　令和２年10月11日（日）　13：30～

**場　所**
記念式典　しづかホール
記念演奏会　〃
記念祝賀会　ウェスティンホテル淡路

**プログラム**
受付開始　12：30～
記念式典　13：30～
記念演奏会　14：45～　オーケストラ演奏
（関西フィルハーモニー管弦楽団　津名高校校歌作曲者　大澤壽人作品演奏）
記念祝賀会　18：30～

・記念演奏会
・記念祝賀会
への参加ご希望の方は11ページにて詳細をご確認願います

# 総会のご案内

**日　時**　令和２年８月29日（土）
14：30～　総会
15：20～　懇親会
18：00～　たそがれコンサート見学（会場：津名高校）

**場　所**　淡路ワールドパーク ONOKORO
TEL 0799-62-1192

**会　費**　5,000円　（30歳未満は3,000円）

みなさま
お誘いあわせの上、
多数ご出席
ください。

※参加ご希望の方は８月７日（金）までに津名高校同窓会事務局（0799-62-0071）までご連絡をお願いします。

# 本部役員・常任理事・理事会のご案内

**日　時**　令和２年６月24日（水）
16：00　本部役員会
18：00　常任理事・理事会

**場　所**　エンジ会館

※常任理事・理事の方へ　100周年関係の議題がたくさんありますのでご出席下さいますようお願い致します。

**連絡事項**

７月にサラトから届くメール便は、創立100周年記念式典及び記念祝賀会の最終案内が同封されていますので、必ず手にとってご覧下さい。

## 編集後記

皆さんこんにちは、2020年（令和２年）がスタートしています。

今年はオリンピックイヤーですが、津名高校にとっても創立100周年の年、大きな節目を迎えます。

改めて、創立100周年を迎える母校津名高校に思いを寄せてみました。（自問をしてみました）

「津名高校が100歳を迎える人間であったならば、どんな人だろう？」

「津名高校との縁・かかわりは、自分の人生にどんな機会・影響を与えたのだろう？」

青春の舞台だった津名高校。

100年間ずっと青春の舞台であり続けている津名高校。

（友人・恩師・部活・勉強・歓喜・希望・友情・愛情・思いやり・決断・挫折・葛藤・むなしさ・苦しみ・あきらめ…）

時に優しく時に厳しく青春のすべてを包み込む、大海「母なる海」のイメージとともに、自然と感謝の気持ちが沸き上がってきました。

自分自身の人生にとって、母校津名高校の存在は大きいものでした。

津名高校に対する思いは、人それぞれの人生の中にあり、違いはあるにせよ津名高校を愛するたくさんの人と共に、津名高校にこころから感謝し、100周年をお祝いしたいと思います。10月の式典が待ち遠しいです。共にお祝いしましょう。

最後になりましたが、同窓会副会長そして100周年実行委員会のメンバーである小久保澄夫さんが、昨年９月22日急逝されました。ご生前のご厚情に深く感謝すると共にご功績を偲び謹んでお悔やみ申し上げます。

同窓会事務局長　髙嶋　誉志